

浦も



習志野市少年野球連盟創立50



習志野市少年野球連盟創立50周年記念「第50回習志野市少年野球夏季大会」が7月27日、28日、8月30日の3日間、同市第一カッター球場をメインに開催される。今大会は16チームで覇権を争う。新人大会、春季大会から接戦が続き、「どのチームにも優勝のチャンスがある」（関係者）。今春のセンバツ高校野球で準優勝した習志野の活躍は記憶に新しい。同校OBで、千葉ロッテで今も活躍する、福浦和也選手兼任コーチらプロ野球選手も数多く輩出しているのも子どもたちの大きな励みにな

っている。選手宣誓は福浦選手の後輩にあたる大東あづまヤンチャーズの三井悠大主将が行う。開会式には毎回、市内小学校長が出席し激励を送る。さらに今大会は千葉県警音楽隊約20人が特別出演、習志野市歌やマーチなどを披露。選手入場では行進曲を演奏して記念大会に花を添える。選手たちが今後も野球を続けて成長し、将来大舞台で活躍してくれることを先輩たち、支援し続ける家族や関係者など、多くの人が願っている。



今年行われた「第44回春季大会」開会式で整列する参加16チーム（第一カッター球場）

習志野市元

習志野市長 宍

令和時代が始ま野市少年野球連盟ら半世紀を迎え50回習志野市少年記念大会が盛大に



いつも少年野球御尽力いたたい

ををはじめ、役員を日々指導して

現在では年

習志野市少年野球

名誉会長 鈴

当連盟は昭和

足。その母体は

少年相談員が各

少年野球連盟を創

た。翌45年に第1